

事務事業評価表 平成22年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

施策 高齢者福祉の充実

基本事業 施設サービス機能の充実

事業名 **デイサービスセンターあかしや管理運営事業**

[3015]

| | | | | | |
|----|-------|--------|-------|----------|------|
| 部名 | 健康福祉部 | 事業開始年度 | 平成9年度 | 実施計画事業認定 | 非対象 |
| 課名 | 介護保険課 | 事業終了年度 | - 年度 | 会計区分 | 一般会計 |

| 事務事業の目的と成果 | |
|------------|--|
| 対象 | <p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>デイサービスセンターあかしや 65歳以上の高齢者</p> |
| 意図 | <p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>施設の維持管理・運営を適切に行い、高齢者の健康、生きがいづくりを支援する。</p> |
| | <p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>施設の管理運営を指定管理者に委託する。</p> |
| | 手段 |

| 事業量・コスト指標の推移 | | | | | | |
|-----------------------|--------------|----|--------|--------|--------|--------|
| 区分 | | 単位 | 19年度実績 | 20年度実績 | 21年度実績 | 22年度当初 |
| 対象指標1 | 65歳以上の高齢者数 | 人 | 24,645 | 25,627 | 26,383 | 27,139 |
| 対象指標2 | 施設数 | 施設 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 活動指標1 | デイサービス利用登録者数 | 人 | 88 | 85 | 75 | 95 |
| 活動指標2 | 指定管理委託料 | 千円 | 8,916 | 8,426 | 8,436 | 8,617 |
| 成果指標1 | 利用者数 | 人 | 6,293 | 6,435 | 6,334 | 6,300 |
| 成果指標2 | 不具合件数 | 件 | 6 | 10 | 10 | 15 |
| 単位コスト指標 | | | | | | |
| 事業費計 (A) | | 千円 | 8,916 | 8,426 | 8,436 | 8,617 |
| 正職員人件費 (B) | | 千円 | 251 | 251 | 249 | 250 |
| | | | | | | |
| 総事業費 (A) + (B) | | 千円 | 9,167 | 8,677 | 8,685 | 8,867 |

| 費用内訳 | |
|------|-------------|
| 21年度 | 委託料 8,436千円 |

事業を取り巻く環境変化

| | | | |
|--------|--|-------------|--|
| 事業開始背景 | | 事業を取り巻く環境変化 | |
|--------|--|-------------|--|

21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由・
根拠は？

野幌地区の介護予防の拠点として妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由・
根拠は？

施設維持による基礎的事務事業

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由・
根拠は？

デイサービスセンターとして地域に浸透し、高齢者の需要に適合している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は？

施設上これ以上の定数増は見込めないため。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由・
根拠は？

施設維持の義務的経費でありコスト削減の余地はない。